

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 トータルケアサポート花みずき

(ユニット名) 花みずき3F

記入者(管理者)

氏名 渡邊 和子

評価完了日

平成 20 年 1 月 23 日

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			出来ている。		
			(外部評価)		
			事業所では「個別ケアを大切に」、利用者個々の「充実した生活を」支援できるよう理念が作られている。		さらに、地域密着型サービスを提供する事業所として、貴事業所が地域の中で何を目指していくのかということについて、この機会に話し合われてみてはどうだろうか。
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			出来ている。		目の届くところ2～3ヶ所に掲示している。
			(外部評価)		
			共用空間に事業所の理念が掲示されている。		さらに、理念に基づきケアを日々実践していくためにも、理念について日常的に話し合ったり確認するような機会作りが期待される。
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	(自己評価)		
			地域の行事には参加させてもらっている。家族様には、来所の折に日々の生活や体の状態を説明している。		地域の子供達が入り出して入居者の方と言葉をかわし合える雰囲気作りをしていきたいと思います。家族会を定期的に関きたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) あいさつ等につとめている。		
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 出来ている。 (外部評価) 利用者は、近隣の商店に買い物に行かれている。開設当初から週に1度、地域のお話ボランティアの方が来訪されており、時には、利用者とともに体操をされることもある。秋祭りには事業所の建物に神輿を入れられた。		今後、事業所では、地域の情報をたくさん集めたいと考えておられた。地域のことをさらに知り、又、事業所を理解いただきながら交流を深めていかれることが期待される。
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 出来ていない		地域の高齢者に対しアドバイス等相談にのってあげることも一つの方法だと思う。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 出来ている。常に前進があるようにつとめたい。 (外部評価) 管理者は、職員との日々の会話の中で得た情報を踏まえ、自己評価を作成された。前回の評価結果を受けて改善計画書を作成し、季節行事を採り入れ、レクリエーション等に取り組まれた。		前年度の評価を素にじょじょに改善している。掲示の方法、レクの方法等 サービス評価の一連の取り組みから気付かれることが改善への最大の起点でもある。サービス評価の機会を一年の振り返りの機会と捉え、事業所のさらなる質向上につなげていかれてほしい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(自己評価)		
			昨年度は2回程度しか開けていない。		定期的に取り組みたい
			(外部評価)		
			これまで2回、運営推進会議を開催されており、事業所の様子を報告されたり、消防署の方から災害時の対応についてお話しいただいた。		事業所では、3月に3回目の運営推進会議の開催を予定されている。さらに、出席者の方々からいろいろなご意見をいただけるような取り組みの工夫が期待される。
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議 以外にも行き来する機会をつくり、市町村 とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	(自己評価)		
			まだ充分とはいえない		
			(外部評価)		
			今回の外部評価時、県の担当者の方の見学を受け入れていただいた。		さらに、今後、地域包括支援センターや自治会とも連携を図れるような取り組みが期待される。
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業 や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、 個々の必要性を関係者と話し合い、必要な 人にはそれらを活用できるよう支援している	(自己評価)		
			出来ていない		勉強会を開いていただきたい
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法 について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や 事業所内で虐待が見逃ごされることがない よう注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			出来ている		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) ケアマネージャー・管理者・看護師等家族様と話し合っています。		疑問点や不安がある都度、たずねていただけるようにしている。
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 出来ている		苦情又は意見箱を設置
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	(自己評価) 来所の折、都度説明をしている。		来所、又はTEL、手紙等で知らせている。
			(外部評価) ご家族の来訪時には、利用者の健康状態や日々の様子を伝えておられる。又、ご家族宛てに月に1度、担当職員が手書きの手紙を送っておられ、ご家族に喜ばれている。		さらに、今後は写真も同封したいと考えておられた。
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 出来ている		ミーティングを開き改善の方向へ持っていっている。
			(外部評価) 意見箱を設置されている。現在、ご家族からの意見は少なめである。		事業所では、今後、家族会の開催を検討されていた。「お世話になっているのに、これ以上望んでは迷惑になるのではないか」というようなご家族の心情を踏まえ、ご家族からご意見や要望等を出していただきやすいよう、雰囲気作りや機会作りが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価)		
			出来ている		月一回のミーティングを開いている
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価)		
			出来ている		希望休みを事前にとっている。
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価)		
			出来ている		
			(外部評価)		
			ユニット間で職員が交流し、利用者と同顔馴染みとなるよう努めておられる。職員の離職については、利用者の状態に応じて事前に説明をされている。		
5. 人材の育成と支援					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価)		
			出来ている		
			(外部評価)		
			レクリエーション等、外部研修で得たことを実践できるよう努めておられる。事業所内では、ヒヤリハット記録の事例について勉強会をされた。又、管理者は、日々のケアの中で、職員に指導や助言をされている。		管理者は、今後さらに、法人内外の研修の充実を図っていきたいと考えておられた。研修で得た知識や技術を職員で共有したり、実践につなげられるような取り組み等も期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			出来ている		
			(外部評価)		
			現在、地域の同業者と交流することは少ない。		今後、同業者とのネットワーク作りを積極的にすすめ、意見交換や交流ができるような取り組みが期待される。
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			出来ている こまめに意見等聞き入れている		不定期ながら、会社外で食事等をしている。
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			出来ている		
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1.相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			出来るだけしている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) 来所された折にいるんな話を聞かせてもらったり、今の状態を説明している。		家族様が何でも話していただける環境を作って行きたい
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 努めている		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) 現在の状態・様子を家族様に知らせ相談しながら進めている。 (外部評価) 入居間もない時には、ご家族の面会についてご家族と相談されながら、協力をしていただいている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) まずまず出来ている (外部評価) 職員は、利用者から感謝の心の大切さ等を教えていただくこともある。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 出来ている		連絡を出来るだけするようにしている
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) している		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	(自己評価) 出来るだけ努めるようにしている		
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 各個人の訪室、趣味など共通する物を把握し話す機会を作っている		全員参加できる場所を作っていきたい
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 出来ていない		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1.一人ひとりの把握					
33	14	(自己評価) 思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	各担当を配置し、積極的にモニタリングをしている		
		(外部評価) 利用者との日々の関わりの中で得た情報は、申し送りノート等書き留める等、全職員が確認をするようになっている。			事業所では、今後、センター方式の書式を採用入れ、利用者一人ひとりの思いや意向の把握に努めたいと考えておられた。さらに、得た情報を介護計画に活かせる仕組み作りが期待される。
34		(自己評価) これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	サマリー、個人との話し合いの中から見出すよう努力している		
35		(自己評価) 暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている			
2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	(自己評価) チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映した介護計画を作成している	月一度のカンファレンスを開いている。問題点が生じた時には、その場でミニカンファレンスを開いたりもしている。		家族会等開きたいと思っている。
		(外部評価) 担当職員の意見や気付き等も聞き取り、介護計画を作成しておられる。			利用者個々のより良い暮らしを支援していくためにも、ご本人の求めていることを探ったり、ご家族や必要な関係者とも話し合い、介護計画を作成していけるような取り組みも期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			ケアマネージャーと共に相談しながら実施している。		
			(外部評価)		
			現在は、介護計画は、6ヶ月毎の見直しとなっている。毎月のカンファレンス時に、利用者個々の支援内容について評価を行っておられる。		事業所では、今後、介護計画を3ヶ月毎に見直しを行っていくことを決めておられた。さらに、職員が計画内容を共有しながらケアを実践してけるような仕組み作りも期待される。
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			個人の発した言葉、表情等もり込んで記入するようにしている		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			できるだけ応じるよう努力している		うまく時間を作って話をしていきたいと思う
			(外部評価)		
			利用者が入院された時には、お見舞いにかがうこともある。利用者の状態に応じて、併設施設の特殊浴槽を利用されている方もおられる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) まだ支援等していただいている現状です		できたら参加、支援できる機会を作っていきたい
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 出来ていない		
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 出来ていない		
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 支援できている		
			(外部評価)		
			かかりつけ医の受診には、看護師資格を有する職員が必ず同行し、医療機関と連携を図っておられる。		
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 看護師を中心として職員同士相談しながら必要に応じて支援していくよう進めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 毎日の様子を知らせ、心配ごとがあれば、すぐに相談し対応してもらっている		毎日バイタルをとる
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 看護師を中心として連携できている		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) まだ不十分であると思われる (外部評価) 入居時に、事業所の「看取りに関する指針」「重度化対応・終末期対応指針」に基づき、説明をされている。医療行為が必要とされる場合には、退居になる可能性もあるということ等もご家族に話されている。		こと細かく密に話し合いを進めていく必要がある 管理者は、今後、重度化や終末期に向けた支援方針を職員間で共有するために、話し合いの機会を持つことを検討されていた。
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) まだ不十分である		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) サマリー等共有し出来るだけダメージをあたえないように配慮できている		できるだけ前の環境と同じように持っていくことを心がける

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p> <p>1. その人らしい暮らしの支援</p> <p>(1) 一人ひとりの尊重</p>					
50	20	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	(自己評価) 完全ではないが、日ごろから気をつけている		
			(外部評価) 管理者は、利用者一人ひとりを大切にされた言葉かけに努めるよう、日頃から職員に話しておられる。トイレでの排泄支援時に、ドアが開いたままであったりすることも見受けられた。又、利用者の日々の記録の取り扱い方についても、プライバシーの確保という点から検討が必要と感ぜられる点もあった。		利用者個々について、プライバシーの確保を徹底していく上でも、事業所でどのような工夫が必要かということについて話し合う機会とされてほしい。
51		利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	(自己評価) 個人的な会話も含み、やる気が出るような方法をとっている		できるだけ職員に対して心を開いてくれるよう環境作りをしていきたい
52	21	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価) できる限り出来ている		
			(外部評価) 昼食後、利用者は、居室で休まれたり、テレビを楽しまれる等されていた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) ご家族様の協力の元出来ている 外出の大変な方に対しては職員が整容している		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 食事を作ることをしていないので業者に任せているが、行事食等は相談して、作ってもらっている。片付けは出来ている (外部評価) 以前は、事業所で食事作りをされていたが、昨年8月からは、併設の有料老人ホームで調理された食事が届くようになっている。今日の献立が共用空間のホワイトボードに掲示されており、利用者が確認されている。職員は、昼食時、食事介助等をされていた。週に2回、事業所でおやつを手作りされている。		利用者個々が食事を楽しめるような、さらなる工夫が期待される。利用者、ご家族の希望やこれまでの習慣等も踏まえ、健康等にも配慮し、利用者の持てる力を活かし、利用者主体の食事支援ができるよう検討されてほしい。
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) 数種類ののみ物を用意し、選んでもらっている		カウンターの上に常時、お茶・コップをおき入居者の方が自由にのんでいただけるようにしたい
56		気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 出来ている		排泄パターンを知り、個々の特徴を知りその人にあった支援をしていきたい

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			出来るだけそのようにしたい		入浴をたのしむ意味も含め、入浴剤の使用を検討したい
			(外部評価)		
			入浴の記録等を見ながら声掛けを行い、入浴をすすめておられる。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			その日の体調や日課をベースに支援できている		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			レクや雑談等を通し、それぞれ個々に合った支援をしている		女性は、特にウィンドーショッピングやドライブ等好まれることが多いので回数を増やしたいと思います
			(外部評価)		
			お正月に書き初めをされたりカルタ取り等、季節行事に合わせた楽しみごとを採り入れておられる。又、難読漢字や計算ドリル等に取り組みされたり、男性の利用者の中には、レディーファーストを心がけ、女性の利用者の椅子を引いてくれる方もおられる。		
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			入居者と相談しながら使えるようにしている		自己管理が出来る程度で管理をさせてあげたい

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			お天気のよい日は散歩、買い物等に近くに外出している。屋上の活用をしている		
			(外部評価)		
			買い物や散歩に出かけたり、喫茶店でコーヒーやケーキを召し上がるのを楽しみにされている方もおられる。屋上で体操したり歌を歌う等して、過ごされる方もおられる。事業所の近隣の牛乳販売店に牛乳を買いに行かれる利用者の方もおられる。		利用者の外出の希望を引き出したり、雰囲気作り等、工夫を重ねていかれることが期待される。又、ご家族のご協力や意見等もいただけるような取り組みも期待される。
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			出来るだけ支援している		個別には無理のある所がありますが家族参加のピクニック等の行事を予定したい。
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			ステーションのTELを通じてやりとりをしていただいている。手紙は職員預かりで出しに行く		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			夜21時すぎは玄関にかぎがかかるため訪問しにくいですが、それ以外では自由に出入り出来るようになっている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 出来ている		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) センサーをつけるなどして鍵をかけないケアに取り組んでいる		エレベーター横にセンサーを取りつけている
			(外部評価) 玄関は、日中は施錠していない。事業所は、2階と3階部分にあるため、エレベーターを利用しての出入りとなっている。		さらに、設備上の制限はあるが、利用者の自由な暮らしを支援するための工夫を重ねていかれることが期待される。
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) 出来る限り配慮している。		夜は居室が見える所での業務を実施している。
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 目のつかない所に保管する。 居室においては、刃物等は話し合いの元になっている。		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) カンファ、ミーティングを月1回開き話し合いを進め実施している。		勉強会を開いていきたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) ミーティングは開いているが訓練は出来ていない。		救命救急を消防署の方の協力で実施したい。
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 不備な点があるため、ご近所の方の協力を得られるようにしたい。 (外部評価) 前回の運営推進会議時、消防署の方から防災について説明を受けておられる。		事業所では、近々、併設の老人ホームと合同で、夜間を想定した避難訓練を実施する予定となっている。今後も、いろいろな場面を想定した訓練を重ねていかれることが期待される。又、地域の協力をいただけるよう働きかける等、利用者ご家族の安心安全に向けて積極的に取り組んでいかれることが期待される。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	ケアプランを立てるに際し、話し合いを行い、説明も実施している。		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) すぐナースに連絡を取り、指示をしてもらっている。		申し送りの徹底を強化する。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 薬が変更した時には、申し送りノートと同時に個人ケースに書き込みをしている。		
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) なるべく自然の物で排便が出来るようにしている。		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 口腔ケアは朝夕のブラッシングと毎食後のすすぎで対応している。 義歯については、夜はずし、水につけて保管。		
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 栄養士の献立の元、食卓に提供している。 やわらかさに対しては、個々にみじん切り、ミキサー、普通食としている。 水分に関しては、記録を取っています。 (外部評価) コーヒー、紅茶、青汁等、利用者個々の好み等も踏まえて、水分を確保できるよう配慮されている。		
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) マニュアルがある(食器・衣類) ナースの意見を取り入れながら実行している。 感染症の方に関して、個々に消毒している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		<p>食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>基本的に業者委託のため調理はしていませんが、きざみ、ミキサーは使用しているので消毒管理はしている。</p>		
<p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</p> <p>(1)居心地のよい環境づくり</p>					
80		<p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>有料と共同のため玄関は特にはしていませんが、グループホームのエレベーター前が玄関のようになるように掲示物などで工夫している。</p>		<p>ベンチなど数個おいておきたい。</p>
81	29	<p>居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>電車の音が多いため道路側には二重ガラス等防音に配慮している。 南向きには、カーテンを開け光が入るようにしている。季節の代表的な物を掲示。</p> <p>(外部評価)</p> <p>共用空間には、習字や貼り絵等、利用者の作品が掲示されていた。窓辺にプランターが置かれてあり、利用者の方が草引きをされる等、お世話をされている。</p>		<p>共用の場所にソファがあれば良いと思う。</p> <p>「気分転換の場として」屋上の利用について工夫したいと考えておられる。事業所内の室温や設備、雰囲気作り等、共用空間が利用者一人ひとりにとって、さらに快適な空間となるよう、今後も工夫を重ねていかれることが期待される。</p>
82		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>ユニットになっているため、プライバシーは守られている。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			出来ている。		
			(外部評価)		
			居室には、タンスやお仏壇、テレビや冷蔵庫等を持ち込まれている。事業所では、利用者の誕生日に暖簾をプレゼントされ、一人ひとり違った柄ののれんが居室の入り口にかけられていた。		
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のだよみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			換気は常にまわしている。臭いが気になる時もあるため、時折まどを開けたりしている。室内外2ヶ所温湿度計を設置。		
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			ベッドの位置、手すり等配慮している。自主歩行が出来る方は、見守りを行っている。		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			ベランダはないが、屋上を活用している。元気のよい時には正面にお城がみえて気分転換によいです。		散歩の回数を増やしたい。

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ①ほぼ全ての利用者の 2 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	出来る限り会話の中から引き出し、それを共通の情報として共有し努めている。
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ②数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	午後になると日常的なことが終わり、個別に話しをする場面が多く、水・土のおやつ時には、入居者参加で手作りしている。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	強制するような言葉がけ、1日のスケジュールは大まかに出来ているが、それにそってききちとはしていない。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ②利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	歩行訓練の後、散歩の後、何かを制作する時 等、ずいぶん笑顔がこぼれている時が多い。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ②利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	体調不良、職員の不足等があった場合。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	看護師が常に見守り、職員からの情報を開いている。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (自己評価) ②利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	急な要望には応じられない時があるが、出来るだけ希望にそうようにしている。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (自己評価) ②家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	家族様と連絡の取れない方、独居だった方には、本人からの聞き取りしかないが、それなりの信頼関係はできていると思う。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ④ほとんどない 1 ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 3 たまに	一度も来訪がない。

項 目	取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元 の関係者とのつながりが拡がったり深ま り、事業所の理解者や応援者が増えてい る (自己 評価) ③あまり増えていない 1 大いに増えている 2 少しずつ増えている 4 全くいない	まだ、十分に推進会議を開けない。
98	職員は、生き活きと働けている (自己 評価) ①ほぼ全ての職員が 2 職員の2/3くらいが 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	楽しい会話の中、仕事にうちこんでいる。
99	職員から見て、利用者はサービスにおお むね満足していると思う (自己 評価) ②利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	日常生活は、おおむね良好と思われるが、「気分転換の場が少ない」と時々声が聞こえる。
100	職員から見て、利用者の家族等はサービ スにおおむね満足していると思う (自己 評価) ②家族等の2/3くらいが 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	もっと家族様と顔を見ながら話す機会があればと思う。TELで生活の様子を知らせてあげている。

【特に力を入れている点・アピールしたい点】
 (この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

自立に向けて、個々にあったサービスの提供。出来ることは出来るだけ見守り、声かけで後ろから力を借してあげている。いつも笑顔のたえない事業所にしていきたい。